

GLOBAL GAZETTE



大分県立芸術文化短期大学
国際総合学科 通信

Summer, 2019

韓国語学実習

8月8日(木)から8月27日(火)までの3週間、韓国の釜山外国語大学で、韓国語学実習が行われました。今回の実習は27名の学生が参加し、最初に受ける学力テストで7クラスに分けられ、クラスごとに3週間授業を受けました。授業は月～土の午前中の4時間で、午後は交流会や文化体験がありました。毎週日曜日は自由時間なので、買い物に行ったり観光地を巡ったりしました。最初は全然韓国語が出来なくても先生や学生が優しく教えてくださるので、安心して参加することができました。



国際車いすマラソン大会のボランティア研修

7月13日(土)、今年の11月に開催される第39回大分国際車いすマラソン大会に、学生通訳ボランティアとして海外選手をサポートをする国際総合学科の学生26名が、第1回目の事前研修に参加しました。

田ノ浦の国道沿いで、練習している県内の選手の方々と大分国際車いすマラソン大会の通訳ボランティア Can-do (キャンドウ)のメンバーの皆さまに、車いす(デリーチェアとレーサー)の運び方や障害を持つアスリートのサポートの仕方などについて、指導を受けました。本番の活動に向けて貴重な経験を得ることができました。



令和元年初のオープンキャンパス開催

7月13日(土)～14日(日)、令和元年初のオープンキャンパスを開催しました。大講義室での全体説明の後、来場者の方に、以下のプログラムを通じて、国際総合学科のことを紹介しました。

【学科紹介・在学生によるキャンパスライフ紹介・楽しいミニ講義・在学生との対話・入試案内・学生生活相談コーナー・国際活動紹介・地域活動紹介】

当日はあいにくの雨でしたが、200名以上の生徒さんと保護者の方にお集まりいただきました。本当にありがとうございました。



イギリス語学実習

8月10日(土)から8月24日(土)までの2週間、イギリスのセントラル・ランカシャー大学でイギリス語学実習が行われました。今回の実習は、5名の学生が参加しました。実習内容としては、平日2時間の授業2コマと放課後のレクリエーション、毎週水曜日のバスツアーなどがありました。バスツアーでは、リバプールやマンチェスターなどへ行きました。また休日には、仲良くなったルームメイトとスコットランドのエディンバラへ行きました。現地の友達もたくさんでき、放課後はよくホームパーティーをしました。短い期間でしたが、とても貴重な体験になりました。



国際総合学科 Facebook ページ



<https://www.facebook.com/geitanglobal/>





「日本の伝統文化」で茶道体験

7月30日(火)、国際総合学科専門科目の「日本の伝統文化」(長福香菜専任講師)に本学茶道サークルの指導を務める久々宮宗泰裏千家師範を招き、茶道の学習を行いました。

久々宮先生から、千利休の教えである「四規七則(しきしちそく)」の精神を通して、茶道の心構えをご教示いただきました。また、茶道サークルに所属する馬場柚寧さん(情報コミュニケーション学科1年)と実習助手の高畑理夏さんによる立礼式(テーブルと椅子でお茶を楽しむスタイル)のお点前の実演に合わせ、茶道の作法や歴史、道具について解説していただきました。レクチャーの後、茶道サークルの皆さんが点てたお抹茶とお菓子をいただき、そのおもてなしに、多くの学生の笑顔が見られました。



ビブリオバトルを開催

本学附属図書館が行っている「第4回図書館まつり」(5月7日～5月31日)の一環として、5月30日(木)に「ビブリオバトル」を開催しました。

国際総合学科の学生を中心に、学生6名がそれぞれ本の魅力を発表し、「記憶に残った言葉は?」「この本を読むきっかけは?」等のディスカッションを行いました。

チャンプ本には鷲尾みずきさん(国際総合学科2年)が紹介した『木洩れ日に泳ぐ魚』(恩田陸著)が選ばれました。鷲尾さんは、実体験を交えた分かりやすい説明で推奨理由を挙げ、票を集めました。2位は江川実悠さん(国際総合学科2年)が紹介した『阪急電車』(有川浩著)、3位には藤井愛実(国際総合学科2年)さんが紹介した『ちょっと今から仕事やめてくる』(北川恵海著)が選ばれました。



江漢大学教授と学長が歓談

交流協定を締結している江漢大学(中国・武漢市)より陳准教授と張准教授が5月27日(月)に来学し、中山学長、疇谷国際総合学科長、ヌートバー国際交流委員長、許講師と歓談を行いました。陳准教授・張准教授は、音楽ホール棟完成記念式に学長代理として出席のためご来学いただきました。中山学長は、「今日見ていただく音楽ホール棟の式典セレモニーを楽しんでいただきたい」と話し、陳准教授、張准教授より「ぜひ学長に江漢大学へお越しいただきたい」とお言葉がありました。また、国際総合学科の先生方は「江漢大学から毎年よい生徒さんに来ていただいている」「留学生が来て日本の学生にとってもお互い刺激がとてよかった」など、和やかな雰囲気での歓談が進みました。



語学演習室にipad導入

語学演習室LL1では、2019年度から60台のipadを導入しています。5月28日(火)、教員向けに授業支援システムの使用研修が行われました。

利用の一例として、学生がペアになりipadでお互いの会話を録音し、自身の発音を確認します。撮影した動画を教員に送ることで教員からのメッセージをスムーズに受取ることができ、操作もタブレットの特徴である「感覚的な操作」で、手軽に課題提出が行えます。

今後は、語学演習の他、「地域コンテンツ論」や「アートマネジメント演習」などにも活用していきます。



国際総合学科 Instagram ページ



<https://www.instagram.com/geitankokusai/>

